

令和6年度 第60回新潟市主催春季市民総合体育祭

6人制バレーボール大会開催要項

主 催 (公財)新潟市スポーツ協会・新潟市
主 管 新潟市バレーボール協会

1 趣 旨

広く市民の参加を得て各種スポーツ大会を実施し、スポーツに積極的に参加することにより、生涯スポーツ社会の実現を目指すとともに、健康で明るい市民生活に寄与する。

2 開催日程 2024年6月9日(日)

開館08:00 開会式08:30 競技開始08:45

3 会 場 鳥屋野総合体育館・亀田総合体育館・西川総合体育館

4 大会運営について

市民体育祭の趣旨を基に、学生、社会人を問わず参加者全員による大会運営にご協力をお願いいたします。

(1) 会場準備

各試合会場の第2試合チームは会場設営のご協力をお願いします。

当該会場に7:30までにご集合下さい。

(2) 開会式

参加チームは開会式前に大会本部で受付を完了して開会式に参加して下さい。

チーム・スタッフの変更などは受け付け時をお願いします。

(3) 審判員及び補助員

チームからお願いします。(審判・副審・記録・線審・点示)

人員が不足する場合などは、相手チームのご協力をお願いして下さい。

※審判員の担当チーム割りは別紙を参照して下さい。

(4) 会場後片付け

試合終了後、体育館の後片付け・清掃をお願いします。

(5) スポーツ傷害保険

選手は必ずスポーツ保険に加入して参加すること。

競技中にケガなどした場合は、当協会役員までご連絡下さい。

5 実施種別 一般の部（社会人／高校生）・混合の部

(1) ネットの高さ 一般の部：243cm 混合の部：230cm

(2) 混合の部男女割合 コート内男子4名・女子2名

※女子2名以上コートにいる場合は、ハンデ3点とする。

6 参加費 5,000円

7 申込方法

大会要項：参加申込用紙に必要事項を記入し、eメールで申し込むこと。

「新潟市春季市民総合体育祭バレーボール競技」事務局 佐藤優弥

※新潟市バレーボール協会ホームページから

8 申込締切 2024年5月25日（金）

9 組合せ抽選 主催者側による責任抽選とする。

10 会場使用の注意事項

(1) 貴重品の管理は各チームでお願いします。

(2) 練習会場はありません。トレーニングルームなど他の施設は利用できません。

(3) 空き缶、弁当空箱などのゴミは各チームで責任をもってお持ち帰り下さい。

(4) フロアは飲食禁止です。スポーツドリンクなどはキャップのあるものを使用して下さい。

(5) 施設内は全面禁煙です。

競技上の確認

1. 競技規則について

競技は2024年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制規則に準拠して行う。

2. 競技日程について

競技日程及び試合順は、プログラムに掲載のとおりとする。

3. 競技方法について

2セットマッチ、ワンボールシステムで行い、総当たり戦で行う。

4. 各試合のチーム構成員について

監督1名、コーチ1名、マネージャー1名及び選手14名以内の17名以内とする。

※リベロ・プレーヤーはチームの他の競技者と対照的なユニフォームを着用すること。

5. 試合の進行について

- (1) 試合は追い込みで行う。

試合間は、15分とする。連続の場合は、20分の休息とする。

- (2) 各試合とも5分合同の練習時間をとる。

この時、両チームの合意によってネットの使用は可能とする。

- (3) 試合間は、ほかのコートに支障がない限り、当該チームはネットを使用しない。

コートでの練習を認める。

6. キャプテン・トスについて

当該試合の5分合同練習終了後、記録席前で行う。

トスは両チームのキャプテン（ユニフォーム着用のこと）で行い、代理は認めない。

7. エントリーについて

申込み時に登録された18名（以内）の中より、試合毎に選手14名（以内：但し13名以上エントリーする場合は、リベロは2名とする。）をエントリーする。

また、登録された選手18名（以内）の変更は競技者番号を含め認めない。

チーム・スタッフ変更届は、代表者会議終了時までに競技委員長に提出すること（監督のサインを忘れないこと）。なお、プログラムのミス・プリントは修正する。

※各競技会においては、以下の簡便法で代用してもよい。

試合毎のエントリーは、監督が公式記録用紙へのサイン時に選手欄において14名以内の選手を決定し、非エントリー選手の削除を行う。

8. 試合中について

- (1) 公式練習前に両チーム監督・キャプテンは、公式記録にサインすること。

- (2) アップゾーンでのボールを使用するウォームアップは認めない。

- (3) サブステチューションの場合、コート内の選手は分かった時点で手を挙げること。

9. 試合後について

レフリーの吹笛後、プレーヤーはエンドラインに整列し、アタックラインまで歩き、お互いに礼をする。

10. その他

- (1) 審判・補助役員はプログラムに記載のとおり、ご協力をお願いいたします。

- (2) 大会会場内で使用が許可された場所以外には立ち入らないようお願いいたします。

審判上の確認

- 1 本大会は、2024年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則によって行う。
- 2 競技参加者は、公式競技規則を熟知し、これを守らなければならない。
また、監督及びチームキャプテンチーム関係者の言動について責任を持たなければならない。
- 3 タイムアウトの要求は、ハンドシグナルを用いること。
- 4 選手交代の要求とは、交代選手がコートに入る準備をして選手交代ゾーン入ることをいう。
同じ中断の間に2組以上の交代をするときは、同一の要求とみなせるように、すべての交代選手が同時に選手交代ゾーンへ出向かなければならない。
- 5 コートワイピングについては、コート内の選手自身がタオルで速やかに行うこと。
但し、状況に応じて審判が許可した場合に限って、モップで拭くことができる。
- 6 タイムアウトの間、プレー中の選手は自チームのベンチ近くのフリーゾーンにでなければならない。
- 7 ボールをプレーする動作中の選手による両アンテナ間のネットへの接触は反則である。
- 8 試合中、監督は自コートベンチ前のフリーゾーン内で立ちながらも歩きながらも指示を出すことができる、着席する場合、その位置は記録席に最も近いベンチとする。
- 9 競技参加者は、スポーツマン的な態度で臨むこと。
判定に疑問がある場合は、ゲームキャプテンを通してのみ説明を求めることができる。
- 10 リベロのリブレイスメントは、必ず1ラリーを挟まなければならない。